保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   （ニ）品質保証書の提示がない場合。
   （ホ）品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   （ヘ）消耗部品。
   （ト）故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   （チ）その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低 5 年間保有しています。

品　質　保　証　書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

販売名　オムロンコンプレッサー式ネブライザ **NE-C28**	お買い上げ店名 印
ご芳名	住　所
ご住所	TEL　　　（　　　）
TEL　　　（　　　）	お買い上げ年月日　　　年　　月　　日

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

商品に関するお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。

オムロンお客様サービスセンター（ネブライザ窓口） ダイヤルは正確に

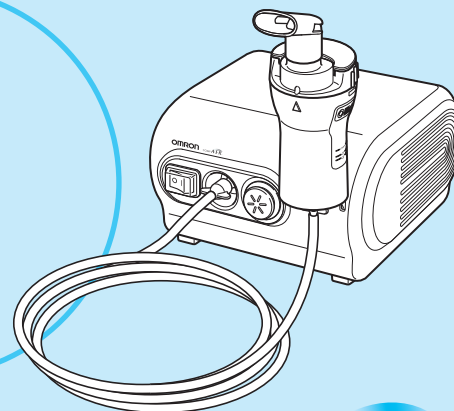
電話 **0120-84-6606**（むろんオムロン） 通話料無料
FAX **0120-10-1625** 通信料無料

受付時間　9:00～19:00
（土・日・祝日は9:00～17:00、年末年始除く）
※システムのメンテナンスなど都合により お休みをいただいたり、受付時間を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ http://www.healthcare.omron.co.jp/
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

1649582-9H

取扱説明書

オムロン コンプレッサー式ネブライザ
NE-C28

COMP A-I-R™

■ このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
■ 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
■ 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
■ 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

All for Healthcare

OMRON

目　次

ご使用の前に
安全上のご注意 ………………………… 1
次のものが入っていますか？…… 8
各部の名前……………………………… 9
このネブライザの使い方 ………… 11

正しい吸入のしかた
吸入の準備をする…………………… 13
吸入する……………………………… 18

吸入後のお手入れ
洗浄する……………………………… 21
保管する……………………………… 23
消毒について ………………………… 25
エアフィルタの交換について…… 29

困ったときに・保証など
おかしいな？と思ったら ………… 31
仕様…………………………………… 32
別売品について ……………………… 33
保証規定／品質保証書………裏表紙

本商品は必ず医師、薬剤師の指導に従って正しくご使用ください。
■薬液の種類、用量、用法については必ず医師、薬剤師の指示に従ってください。
■水を用いての吸入はしないでください。
■のど、鼻の粘膜の加湿を目的とした機器とは用途が異なります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

警告、注意について

⚠警告	⚠注意
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例

●記号は強制（必ず守ること）を示します。（上図は“必ず守る”）

⦸記号は禁止（してはいけないこと）を示します。（上図は“禁止”）

⚠警告

（使用にあたって）

薬液の種類、用量、用法については、必ず医師、薬剤師の指導に従ってください。
• 症状悪化の原因になります。

乳幼児やお子様の手の届かないところに置いてください。
• 乳幼児やお子様が小さな部品を飲み込む恐れがあります。飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

水を用いての吸入はしないでください。
• 症状悪化の原因になります。

可燃性ガス雰囲気内で使用しないでください。
• 火災やけがの原因になります。

本体の通気口をふさがないでください。
• 高温になり、やけどや故障の原因になります。

浴室など湿気の多い場所では使用や保管などしないでください。
• 漏電や感電の原因になります。

（電源について）

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。
• 感電やショート、発火の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外では使用しないでください。
• タコ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
• 感電やけがの原因になります。

⚠警告

（お手入れと保管について）

次のときは洗浄、消毒してください。
- 初めて使用するとき
- 長期間使用しなかったとき
- 霧化部が汚れているとき

● 雑菌が繁殖し、症状悪化の原因になります。

使用後は毎回、洗浄してください。

● 次のような事柄の原因になります。
- 雑菌の繁殖による症状悪化
- 正常に噴霧しなくなることによる症状悪化
- 古い薬液が混ざることによる症状悪化

複数の人が使用するときは、使用する人ごとに洗浄、消毒してください。

● 感染の原因になります。

薬液消毒後は、水で十分に消毒液を洗い流してください。

● 消毒液が残ったまま吸入すると症状悪化の原因になります。

一度使用した薬液は廃棄し、吸入ごとに新たな薬液を使用してください。

● 雑菌が繁殖し、症状悪化の原因になります。

洗浄、消毒した部品は汚染しないように清潔な場所に保管してください。また、十分に乾燥させてから組み立ててください。

● 雑菌が繁殖し、症状悪化や感染の原因になります。

本体や電源コードは水洗いしたり、水に浸したり薬液をこぼしたりしないでください。

● 漏電や感電、故障の原因になります。こぼした場合は、すみやかにガーゼでふき取ってください。

⚠注意

（使用にあたって）

お子様が使用する場合は保護者の方が必ず付き添ってください。

● 使い方を誤り、症状悪化の原因になります。

お使いになるときは、以下の項目を守ってください。
- 吸水管／バッフル、エアフィルタなど、部品は正しく装着する
- 本商品の付属品および本商品の別売品以外は使用しない
- 薬液ボトルの最大薬液量（7 mL）以上の薬液を入れない
- 使用、保管時は送気ホースを折り曲げない
- エアフィルタカバーや、キャップと外気導入口のすき間をふさがない

● 正常に噴霧せず、症状悪化の原因になります。

ネブライザキットを 45 度以上傾けたり、強く振ったりしないでください。

● 薬液がこぼれ所定の用量が吸入できず、症状悪化の原因になります。

人以外に使用しないでください。

● 症状悪化の原因になります。

本体を落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。

● 破損し、感電や故障の原因になります。

吸水管／バッフルを無理な力を加えて変形させたり、薬液ボトルのノズル部をピンなどで突いたりしないでください。

● 破損し、使用できなくなる原因になります。

本体を布団や毛布、タオルなどでくるんだ状態で使用しないでください。

● 発熱や感電、故障の原因になります。

本体のすき間から内部に指やものを入れないでください。

● 感電や故障、けがの原因になります。

分解や修理、改造をしないでください。

● 発火や故障、事故の原因になります。

⚠注意

（電源について）

電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
- 感電やショート、発火の原因になります。

電源プラグのほこりはふき取ってください。
- ほこりに湿気が加わると、感電やショート、発火の原因になります。

電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。
■傷つけない ■破損させない ■加工しない ■無理に曲げたり、引っ張らない ■ねじらない ■使用時は束ねない ■重い物を載せない ■挟み込ませない
- 感電や火災、故障の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。

電源コードが破損した場合、自分でコードの交換をしないでください。コードの交換が必要な場合は、オムロンお客様サービスセンターまでご連絡ください。
- 感電や火災、故障の原因になります。

長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。
- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
- 感電やけがの原因になります。

使用中に停電したときは、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
- 事故やトラブルの原因になります。

⚠注意

（お手入れと保管について）

煮沸洗浄、煮沸消毒するときは、空だきに注意してください。
- 火災の原因になります。

エアフィルタは 60 日に 1 回、新しい物に交換してください。変色したり、水にぬれたりしたときは、そのつど新しい物に交換してください。
- 空気の流量が低下し、正常に噴霧せず症状悪化の原因になります。

部品の煮沸や乾燥などに電子レンジを使用しないでください。
- 高温により変形し、正常に噴霧せず症状悪化の原因になります。
- 火災の原因になります。

部品の乾燥にドライヤーを使用しないでください。
- 高温により変形し、正常に噴霧せず症状悪化の原因になります。

（吸水管 / バッフルの取扱いについて）

吸入が終わった後、毎回必ず洗浄してください。
- 目詰まりし正常に噴霧せず症状が悪化する原因になります。

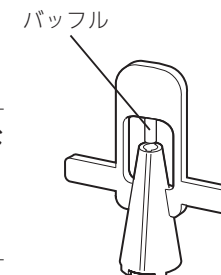
煮沸洗浄は、部品が十分浸かる量の水で行ってください。
- 水の量が少ないと高温になる煮沸容器の底に部品が接触することにより変形し、正常に噴霧せず症状が悪化する原因になります。

必ず守る

洗浄時にブラシ、ピンなどを使用しないでください。
- バッフルに傷が付くと正常に噴霧せず症状が悪化する原因になります。

吸水管 / バッフル

本商品および本商品の別売品以外のものと同時に煮沸しないでください。
- バッフルに傷が付くと正常に噴霧せず症状が悪化する原因になります。

お願い

機器および部品は、ご使用の前に点検をおこない、異常がないか確認してください。特に以下の項目は必ず点検してください。

点検項目

・吸水管／バッフル、ノズル部、送気ホースなどに損傷がないこと
　※損傷していると正常に噴霧できなくなります。別売品をお求めください。
・ノズル部に目詰まりがないこと
・本体に異音がないこと
　※本商品をお使いになるときは、本体からポンプの動作音や振動音が発生します。また、ネブライザキットからも圧縮空気の吐出音が発生します。これらは、構造上発生するもので故障ではありません。また、製品寿命にも影響ありません。

吸入以外の目的で使用しないでください。

＋40℃以上の環境で使用しないでください。
● 故障の原因になります。

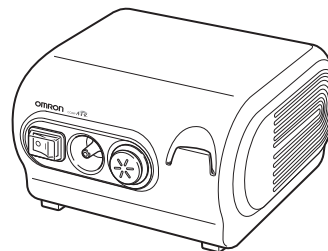
ご不要となった本体や付属品、別売品の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。
● 環境汚染の原因になります。

商用電源から機器を完全に遮断するためには、電源プラグをコンセントから抜く必要があります。そのため、ご使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

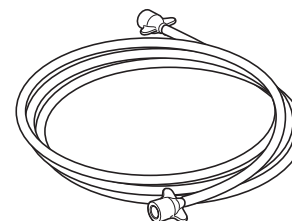
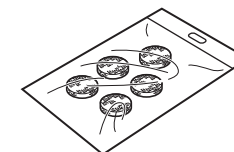
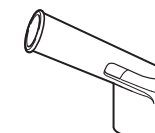
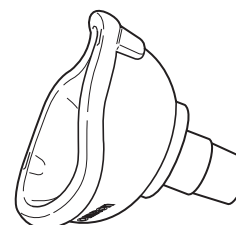
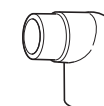
薬液ボトルに薬液を入れたまま、放置や携帯をしないでください。
● 薬液がこぼれ、本体の故障や周囲を汚す原因になります。

次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。
万一、不足のものがありましたら、
オムロンお客様サービスセンター
（電話 0120-84-6606）まで
ご連絡ください。

1. 本体

2. ネブライザキット

3. 吸水管／バッフル（予備用）（1 個はネブライザキットに装着済み）

4. 送気ホース

5. 交換用エアフィルタ（5 個）

6. マウスピース

7. 吸入マスク（小）

8. 吸入マスク（小）用アダプタ

9. キャリングバッグ

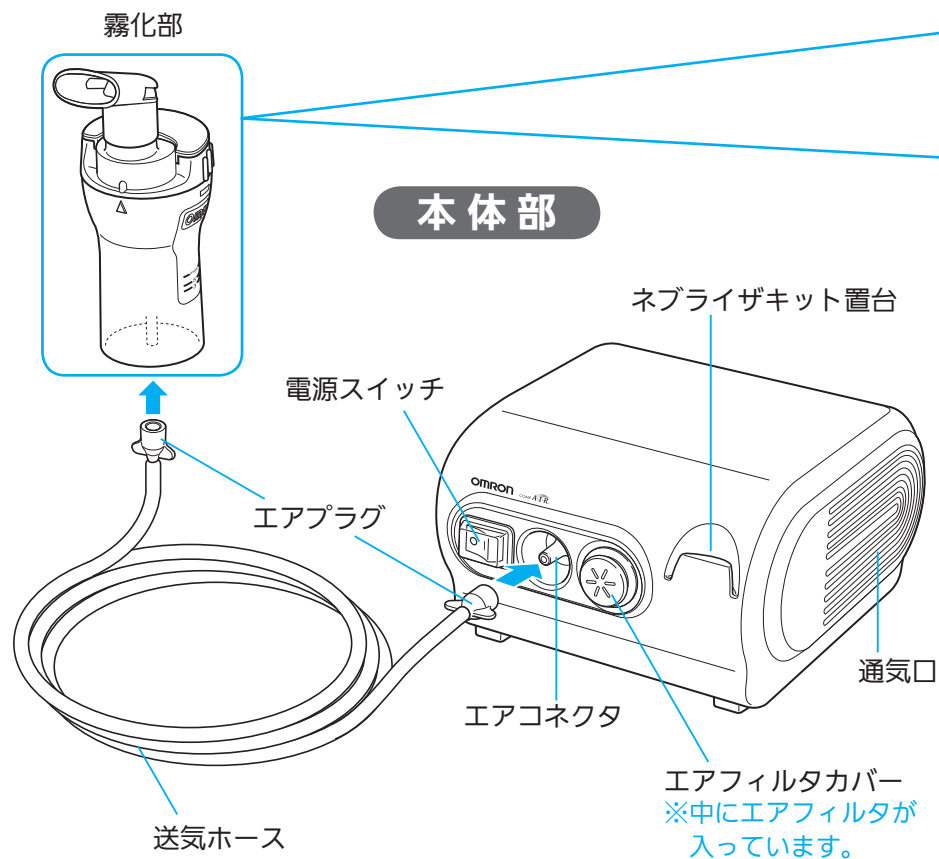
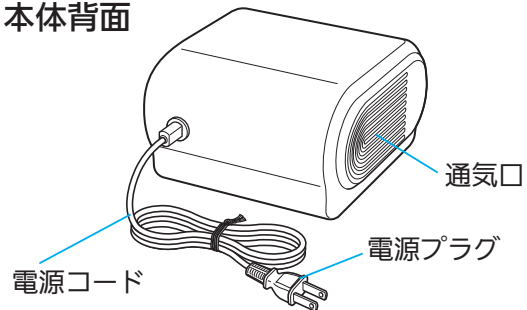
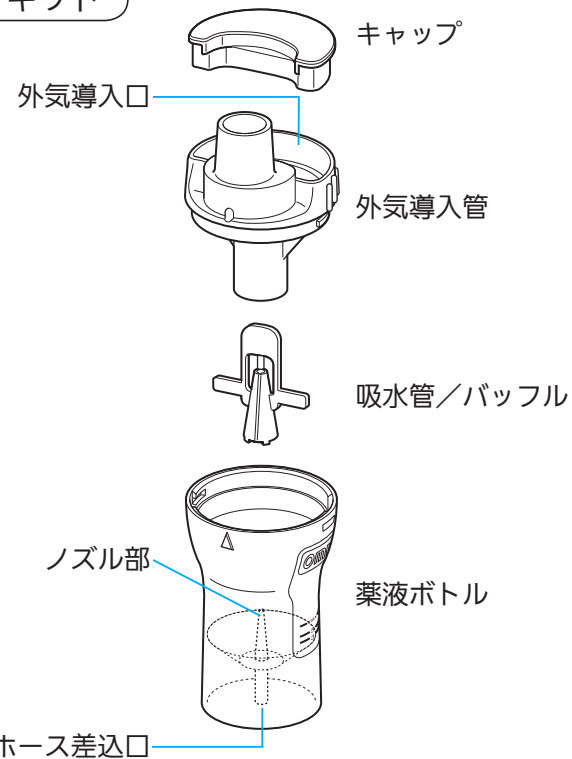
10. 取扱説明書（本書：品質保証書付き）

11. 医療機器添付文書

12. ユーザー登録カード

各部の名前

本体部

霧化部

ネブライザキット

このネブライザの使い方

NE-C28 はこのような流れで使います。

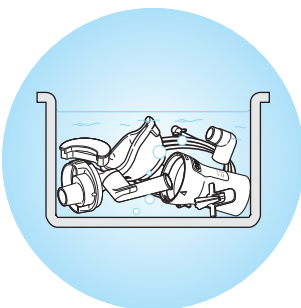
吸入の準備をする（☞ 13 ページ）

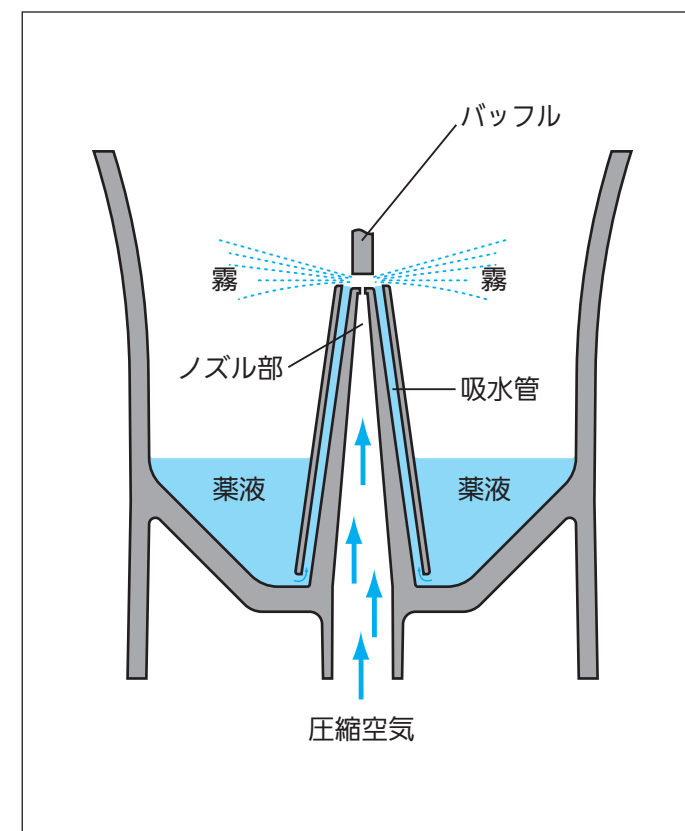
初めてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、お使いになる前に霧化部を洗浄・消毒してください。

吸入する（☞ 18 ページ）

- ネブライザキットを 45 度以上傾けないでください。
- 送気ホースが折れ曲がらないようにしてください。

吸入後は、必ず洗浄する（☞ 21 ページ）

洗浄しないと、雑菌が繁殖する原因になります。

噴霧のしくみ

本体内部のコンプレッサーにより発生した圧縮空気が、ノズルから吐出されるとき、ノズル部と吸水管の間に生じる負圧作用によって、薬液が上部へ吸い上げられます。吸い上げられた薬液は、上部のバッフルに衝突し、細かい霧となって外部に噴出します。

ネブライザキット部イメージ図

吸入の準備をする

吸入する前の準備をします。
※初めてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、お使いになる前に霧化部を洗浄・消毒してください。

前回の吸入後、洗浄しましたか？

洗浄を忘れてしまったときや、洗浄していても汚れているときは、ご使用になる前に洗浄してください。「洗浄する」（☞ 21 ページ）

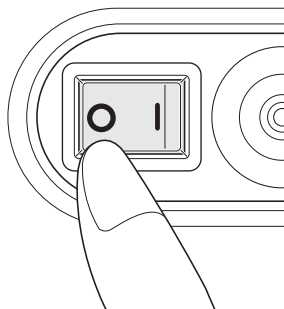
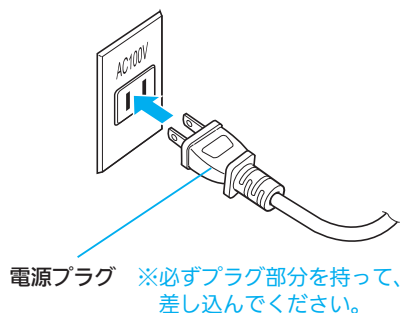
- エアフィルタは定期的に交換していますか？
  「エアフィルタの交換について」（☞ 29 ページ）

1 電源を準備する

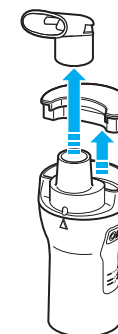
1 電源が切れていることを確認する

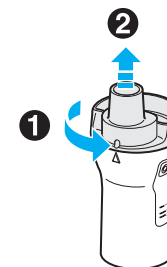
電源スイッチの「○」の方が押してあることを確認してください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグ ※必ずプラグ部分を持って、差し込んでください。

2 部品を取り外す

※ネブライザキットやマウスピースに触るときは必ず手をきれいに洗ってください。

1 マウスピースとキャップを取り外す

2 薬液ボトルから外気導入管を取り外す

❶ 外気導入管を反時計回りに回す
❷ 持ち上げて外す

3 薬液ボトルから吸水管／バッフルを取り外す

3 薬液ボトルに薬液を入れる

決められた用量、用途に従い、薬液を入れてください。

※適正薬液量は、約 2 ～ 7mL です。

・薬液が多い　→薬液を霧にする部分が薬液によって覆われて霧化できなくなる

・薬液が少ない→薬液を吸い上げることができず霧化できなくなる

（☞ 12 ページ）

4 組み立てる

1 吸水管／バッフルを薬液ボトルのノズル部にかぶせる

⚠注意

吸水管／バッフルを無理な力を加えて変形させたり、薬液ボトルのノズル部をピンなどで突いたりしないでください。

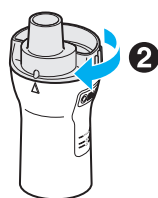
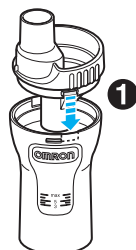
• 破損し、使用できなくなる原因になります。

禁止

2 外気導入管を薬液ボトルに取り付ける

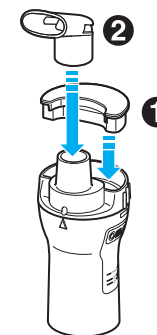
❶ 図のように外気導入管の凸部と薬液ボトルの凹部の位置を合わせてはめ込む

❷ 時計回りに回し、薬液ボトルと外気導入管の目印を合わせる

吸入の準備をする

3 吸入用アタッチメントを取り付ける

マウスピース、ノーズピース（別売品）を使用する場合はキャップを取り付けてください。キャップを同時に使用することで空気中に排出される薬の無駄を少なくできます。

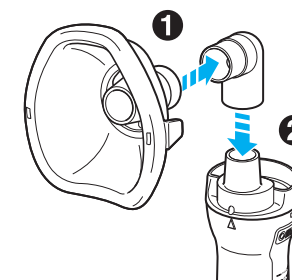
■マウスピースの取り付け方

❶ キャップを外気導入口に取り付ける

❷ マウスピースを取り付ける

■吸入マスク（小）の取り付け方

❶ 吸入マスク（小）用アダプタと吸入マスク（小）を組み立てる

❷ ネブライザキットに取り付ける

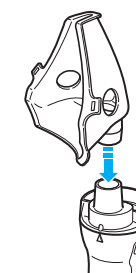
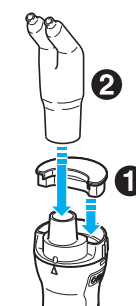
※キャップは取り付けません。

■吸入マスク（大）（別売品）の取り付け方

※キャップは取り付けません。

■ノーズピース（別売品）の取り付け方

❶ キャップを外気導入口に取り付ける

❷ ノーズピースを取り付ける

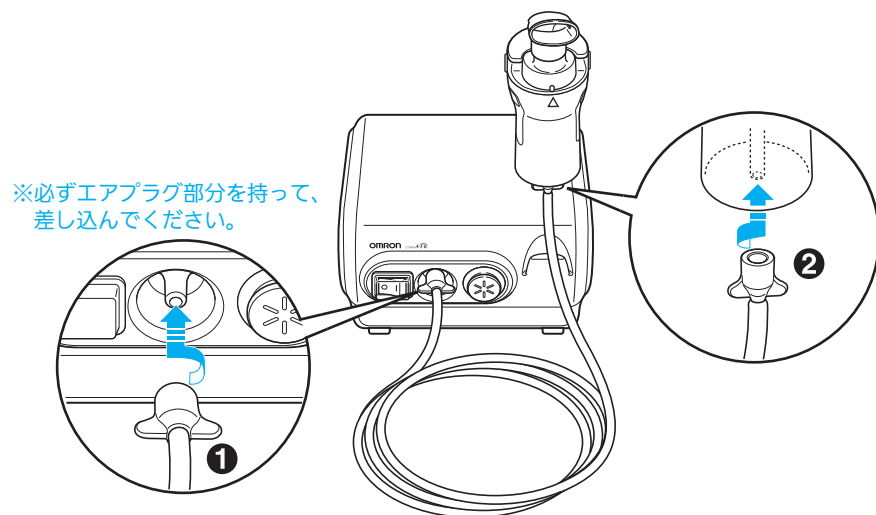
つづく

吸入の準備をする

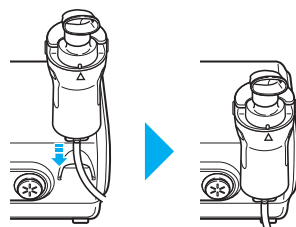
4 送気ホースを取り付ける

❶ 本体のエアコネクタに取り付ける

❷ 薬液ボトルの送気ホース差込口に取り付ける

※薬液がこぼれるため、ネブライザキットを横にしないでください。

※使用中に抜けないように、しっかりと取り付けてください。

■ネブライザキット置台について

ネブライザキットを一時的に置くときにご使用ください。

これで準備ができました。

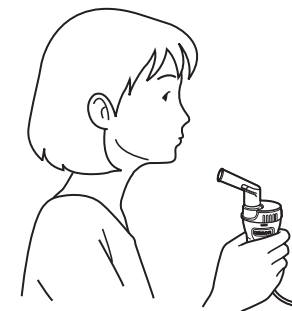
吸入する

吸入する手順を説明します。

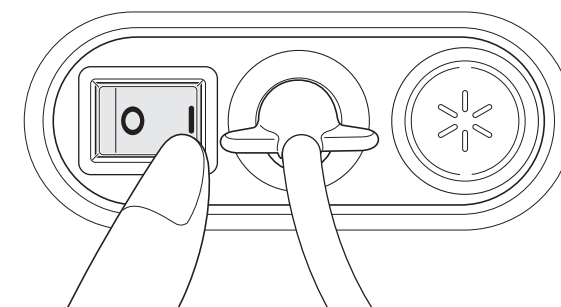
1 図のようにネブライザキットを持つ

⚠注意

ネブライザキットを45度以上傾けたり、強く振ったりしないでください。

- 薬液がこぼれ所定の用量が吸入できず、症状悪化の原因になります。

2 電源を入れる

電源スイッチの「 ❙ 」の方を押します。

電源が入り噴霧が始まります。

■噴霧を止めるには…

電源スイッチの「○」の方を押して、電源を切ります。

⚠警告

本体の通気口をふさがないでください。

- 高温になり、やけどや故障の原因になります。

禁止

⚠注意

エアフィルタカバーをふさがないでください。

- 正常に噴霧せず、症状悪化の原因になります。

つづく

正しい吸入のしかた

3 吸入する

マウスピースでの吸入

マウスピースを口にくわえて吸入します

吸入マスク（小）での吸入

マスクで口と鼻をおおうようにして吸入します

※噴霧量が多すぎるときはキャップを取り付けてご使用ください。

吸入マスク（大）（別売品）での吸入

マスクで口と鼻をおおうようにして吸入します

※噴霧量が多すぎるときはキャップを取り付けてご使用ください。

ノーズピース（別売品）での吸入

鼻から吸入します

■ 吸入中に噴霧が止まったり、噴霧量が少ないときは…

「おかしいな？と思ったら」をご覧ください。（☞ 31 ページ）

4 吸入を終了する

1 電源を切る

電源スイッチの「○」の方を押します。

2 ネブライザキットを送気ホースから取り外す

※必ずエアプラグ部分を持って、抜いてください。

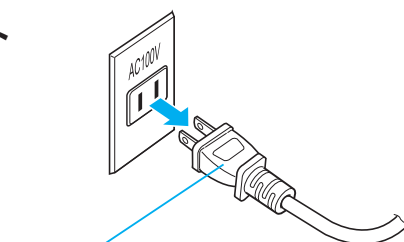
3 送気ホース内に結露や水分が残っていないか確認する

送気ホース内の水分除去方法

送気ホースに結露がある場合は、必ず、下記のとおり送気ホース内の水分を除去してください。

① 送気ホースの本体側は、エアコネクタに差し込んだままにしてください。
② 送気ホースからネブライザキットを取り外してください。
③ 電源を入れ、送気ホース内に空気を送り水分を除去してください。

4 送気ホースを外す

5 電源プラグをコンセントから外す

※必ずプラグ部分を持って、抜いてください。

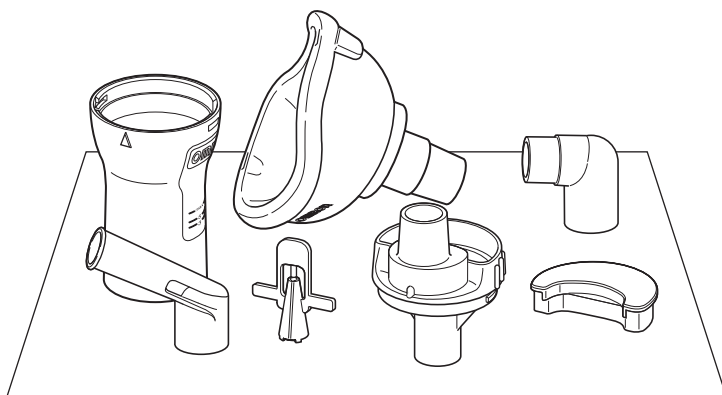
洗浄する

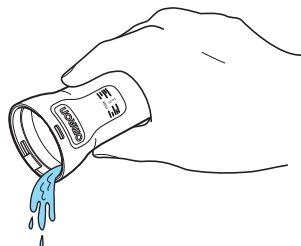
吸入後は以下の手順に従って霧化部を洗浄してください。

⚠警告

使用後は毎回、洗浄してください。
- 次のような事柄の原因になります。
  - ・雑菌の繁殖による症状悪化
  - ・正常に噴霧しなくなることによる症状悪化
  - ・古い薬液が混ざることによる症状悪化

1 霧化部を分解する

吸入用アタッチメントとネブライザキットを取り外し、ネブライザキットを分解します。（☞ 14 ページ）

2 薬液を捨てる

薬液ボトルに残った薬液はすべて捨てます。

3 部品を洗浄する

部品をなくさないように注意して清潔な水で水洗いしてください。

汚れが落ちにくいときは、煮沸洗浄する

毎日続けて使用する場合は、数日に 1 回 10 分程度の割合で煮沸してください。

■下記の部品は、煮沸洗浄できます。

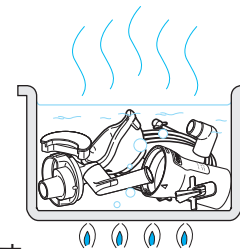
- ・ネブライザキット
  キャップ、外気導入管、吸水管／バッフル、薬液ボトル
- ・吸入用アタッチメント
  マウスピース、吸入マスク（小）、吸入マスク（小）用アダプタ、吸入マスク（大）（別売品）、送気ホース
  ※ノーズピース（別売品）は煮沸できません。

煮沸洗浄のしかた

1. 十分な水を入れた容器の中に、煮沸洗浄できる部品を入れ沸騰させます。
2. 沸騰したらそのまま 10 分程度煮沸します。
3. 部品を取り出し、すみやかに乾燥させます。

※送気ホース内の水分は必ず除去してください。（☞ 20 ページ）

煮沸洗浄しても汚れが落ちないときは、新しいものと交換してください。「別売品について」（☞ 33 ページ）

⚠注意

吸水管／バッフルを無理な力を加えて変形させたり、薬液ボトルのノズル部をピンなどで突いたりしないでください。
- 破損し、使用できなくなる原因になります。

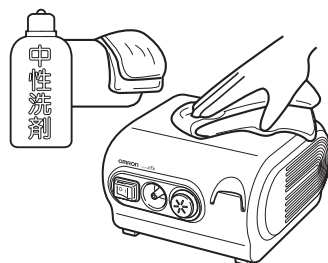
4 洗浄が終わったら、すみやかに乾燥させる

保管する

1 ネブライザキットを組み立てる

2 本体や送気ホースの外側の汚れをふき取る

本体や送気ホースの外側が汚れている場合は、水で湿らせた布に中性洗剤を少量加えて汚れを落とし、乾いた布などできれいにふき取ります。

※本体は防水構造ではありません。

3 清潔な場所に保管する

■お手入れと保管時のお願い

汚れを落とすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

次のようなところに保管しないでください。
- 水のかかるところ。
- 高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間使用しないときは、キャリングバッグに収納してください。

ご不要となった本体や付属品、別売品の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

※上記の注意事項、その他の正しい使用方法をお守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。

キャリングバッグについて

本商品を持ち運ぶときや、長期間ご使用にならない場合は、キャリングバッグに入れてください。

※薬液ボトルに薬液を入れたまま放置したり、携帯しないでください。薬液がこぼれ、本体の故障や周囲を汚す原因になります。

消毒について

本商品は、次の方法で消毒することができます。
ご家庭においては、★印の付いた方法での消毒をおすすめします。

消毒・滅菌対応一覧表

○＝使用可能
×＝使用不可

上段：成分、下段：主な消毒液

部品名		材　質	煮沸消毒	オートクレーブ		アルコール系	次亜塩素酸ナトリウム系	第四アンモニウム系	クロルヘキシジン系	両性界面活性剤	酢酸系
						消毒用エタノール	ミルトン、ピューラックス他	オスパンＳ他	5%ヒビテン液、マスキン液（5W/V%）他	テゴー 51 他	
家庭向け推奨			★				★				
マウスピース		ポリプロピレン樹脂（PP）	○	○		○	○	○	○	○	○
吸入マスク（小）		スチレン系エラストマ樹脂（SEBS）	○	○		○	○	○	○	○	○
吸入マスク（小）用アダプタ		ポリプロピレン樹脂（PP）	○	○		○	○	○	○	○	○
吸入マスク（大）（別売品）		スチレン系エラストマ樹脂（SEBS）	○	○		○	○	○	○	○	○
ノーズピース（別売品）		ポリ塩化ビニール樹脂（PVC）	×	×		○	○	○	○	○	○
ネブライザキット		ポリプロピレン樹脂（PP）	○	○		○	○	○	○	○	○
送気ホース		シリコン＋ポリプロピレン樹脂（PP）	○※	○※		○※	○※	○※	○※	○※	○※
エアフィルタ		ポリエステル	×	×		×	×	×	×	×	×
エアフィルタカバー		アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂（ABS）	×	×		×	○	○	○	○	○

※送気ホース内の水分除去方法（☞ 20 ページ）

吸入後のお手入れ

薬液消毒するときは、各種消毒液の取扱説明書の注意事項に従ってください。

消毒液につけておく時間は、消毒液の取扱説明書に従ってください。
消毒液から取り出した後は清潔な水で十分水洗いし乾燥をおこない、清潔な場所で保管してください。
着色された消毒液（ヒビテンなど）を使用すると、部品により経年にて多少変色することがありますが、物性上問題はありません。

- 変色すると色は元に戻りません。変色がひどい場合は別売品をご購入のうえ、交換してください。
- 霧化部を消毒液から取り出した後は、消毒液の取扱説明に従い、清潔な水で十分水洗いし消毒液の残留がないようご注意ください。消毒液を吸入し症状が悪化する原因になります。

オートクレーブ滅菌をするときは、必ず部品を分解し滅菌バッグを使用してください。

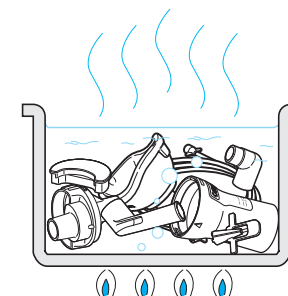
オートクレーブ設定条件：121℃ 15 分　134℃ 3 分
（滅菌バッグを使用しない場合や、上記と異なる条件でオートクレーブ滅菌を実施すると、部品が熱で変形し、噴霧できなくなる原因になります。）

⚠注意

吸水管／バッフルを無理な力を加えて変形させたり、薬液ボトルのノズル部をピンなどで突いたりしないでください。
- 破損し、使用できなくなる原因になります。

禁止

煮沸消毒のしかた

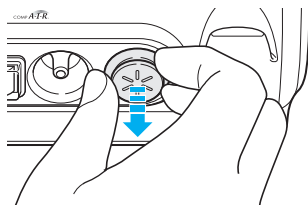
1. 十分な水を入れた容器の中に、煮沸消毒できる部品を入れ沸騰させます。
2. 沸騰したらそのまま 15 分以上煮沸します。
3. 部品を取り出し、すみやかに乾燥させます。
   ※送気ホース内の水分は必ず除去してください。
   （☞ 20 ページ）

エアフィルタの交換について

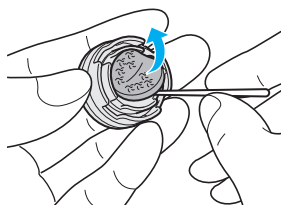
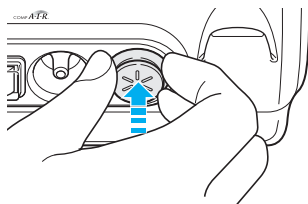
エアフィルタは定期的に交換してください。

交換の目安

エアフィルタが汚れたり、薬液や水でぬれた場合は、新しいエアフィルタと交換してください。エアフィルタは汚れが目立たなくても 60 日に 1 回は交換してください。

交換のしかた

1 エアフィルタカバーを手前に引き出して取り外す

2 エアフィルタを交換する

中のエアフィルタをつまようじのような先の細いもので取り出します。
取り出したエアフィルタは廃棄し、新しいエアフィルタに交換してください。

3 エアフィルタカバーを取り付ける

■エアフィルタおよびエアフィルタカバーの取り扱いについて

- エアフィルタは必ず専用のエアフィルタをご使用ください。
  また、エアフィルタをつけないで使用しないでください。
- エアフィルタに表裏はありません。
- 吸入する前にエアフィルタにゴミ、ほこりが付着していないか確認してください。
- エアフィルタはぬれると目詰まりするのでぬらさないようにしてください。万一、ぬれた場合は交換してください。
- エアフィルタカバーは、目詰まりを防ぐため、水洗いなどにより定期的に清掃してください（煮沸はできません）。
  また、水洗いのときは必ずエアフィルタを取り出してから清掃し、よく乾燥させてから、正しくエアフィルタをつけてください。

※エアフィルタのお求めや、付属の部品を破損、紛失したときは
　オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。
（☞裏表紙）

吸入後のお手入れ

おかしいな？と思ったら

こんなとき	原　因	対処のしかた
電源スイッチを「Ｉ」にしても噴霧しない または噴霧量が少ない	電源プラグがコンセントに正しく接続されていない	電源プラグを取り外し、もう一度正しく接続してください（☞ 13 ページ）
	薬液が入っていない	薬液を入れてください（☞ 15 ページ）
	薬液が多すぎる／少なすぎる	薬液を適量入れてください（☞ 15 ページ）
	吸水管／バッフルがない、または正しく取り付けられていない	吸水管／バッフルを正しく取り付けてください（☞ 15 ページ）
	ネブライザキットが正しく組み立てられていない	正しく組み立ててください（☞ 15 ページ）
	薬液ボトルのノズル部が詰まっている	煮沸洗浄により目詰まりをとってください（☞ 22 ページ）
	ネブライザキットが傾いている	ネブライザキットを 45 度以上傾けないように吸入してください
	送気ホースが本体およびネブライザキットに正しく接続されていない	正しく接続してください（☞ 17 ページ）
	送気ホースが折れ曲がっている	送気ホースをのばし、折れをなくしてください
	送気ホースが詰まっている	送気ホースを交換してください（☞ 33 ページ）
	エアフィルタが汚れている	付属または別売品のエアフィルタと交換してください（☞ 29 ページ）
	吸水管／バッフルが変形している	付属または別売品の吸水管／バッフルと交換してください（☞ 15 ／ 22 ／ 27 ページ）
	薬液ボトルのノズル部が変形している	別売品の薬液ボトルと交換してください（☞ 15 ／ 22 ／ 27 ページ）
動作音が大きくなった	エアフィルタカバーが正しく取り付けられていない	エアフィルタカバーを正しく取り付けてください（☞ 29 ページ）
本体が異常に熱くなった	通気口がふさがっている	通気口を風通しの良いようにしてください（構造上、ポンプから熱が発生し本体は温かくなります。異常に熱くなった場合は使用を中止しオムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください）

※上記の方法でも正常に動作しない場合は、内部機構にさわらずにオムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。（☞ 裏表紙）また、故障などによりご使用になれない場合は、すぐに医師にご相談ください。

仕　様

医療機器届出番号	26B1X10002000007
類　別	機械器具 76 医療用吸入器
一般的名称	非加熱式ネブライザ
医療機器分類	一般医療機器
使用目的／効能効果	霧化された薬液を鼻腔、上気道、気管支などに直接作用させる吸入療法に用いる

販　売　名	オムロンコンプレッサー式ネブライザ　**NE-C28**
電　源	AC100V　50 ／ 60Hz
消費電力	58W
噴霧能力	約 0.4mL ／分*
噴霧粒子径	MMD 約 5 µm（全噴霧粒子の約 50%）* （EN13544-1 に準拠　自社測定での代表値）
薬液ボトル容量	最大 7mL
適正薬液量	約 2 〜 7mL
使用環境温湿度	＋ 10 〜＋ 40℃　30 〜 85% RH
保管環境温湿度	− 20 〜＋ 60℃　10 〜 95% RH
本体質量	約 1.9kg（本体のみ）
外形寸法	幅約 170 ×高さ約 103 ×奥行き約 182mm
付　属　品	ネブライザキット（キャップ、外気導入管、吸水管／バッフル、薬液ボトル）、吸水管／バッフル（予備用）、送気ホース、交換用エアフィルタ（5 個）、マウスピース、吸入マスク（小）、吸入マスク（小）用アダプタ、キャリングバッグ、取扱説明書（品質保証書付き）、医療機器添付文書、ユーザー登録カード
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 住所：〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地 電話：0120-84-6606（オムロンお客様サービスセンター）

*周囲温度 23℃、水温 23℃、マウスピース・キャップを接続しない状態で生理食塩水（3mL）を用いて測定した社内データの代表値

※薬液種類、使用する付属品、吸入される患者様の呼吸動作によって変化します。
※ノーズピース使用時は噴霧能力が低下します。
※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

可燃性ガス雰囲気内での使用：適さない

EMC 適合

本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：2001 に適合しています。
しかし、他の医用機器、電子機器との併用において相互に影響を生じる場合があります。取扱説明書に従って正しい設置、取り扱いをしてください。

回＝クラスⅡ　　＝タイプ B　　＝取扱説明書をお読みください。

別売品について

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター（電話 0120-84-6606）までお問い合わせください。

次の別売品をご用意しています。

・ネブライザキット
（キャップ、外気導入管、吸水管／バッフル、薬液ボトルのセット）
型式 NE-C28-1
材質：PP
梱包単位：1 組

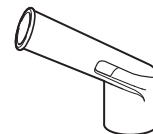
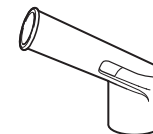
・キャップ
型式 NE-C28-1P4
梱包単位：1 個

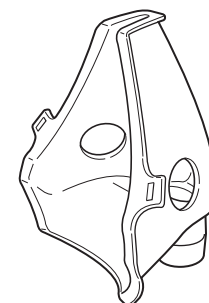
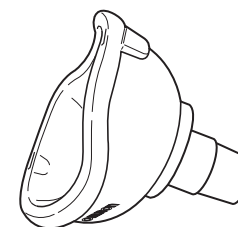
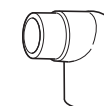
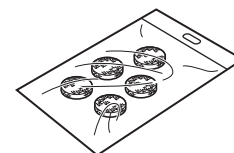
・外気導入管
型式 NE-C28-1P3
梱包単位：1 個

・吸水管／バッフル
型式 NE-C28-1P2
梱包単位：2 個

・薬液ボトル
型式 NE-C28-1P
梱包単位：1 個

・送気ホース
型式 NE-C28-6
材質：ホース／シリコン
　　　エアプラグ／ PP
梱包単位：1 本

・マウスピース
型式 NE-C28-3P
材質：PP
梱包単位：1 個

・マウスピース（5 個入り）
型式 NE-C28-3
材質：PP
梱包単位：5 個

・ノーズピース（ソフトタイプ）
型式 NE-C10-10P
材質：PVC
梱包単位：5 個

・吸入マスク（大）
型式 NE-U10-1P
材質：SEBS
梱包単位：1 個

・吸入マスク（小）
型式 NE-U10-2P
材質：SEBS
梱包単位：1 個

・吸入マスク（小）用アダプタ
型式 NE-C28-4
材質：PP
梱包単位：1 個

・エアフィルタセット
型式 NE-C28-2
材質：ポリエステル
梱包単位：5 個

・エアフィルタカバー
型式 NE-C28-5
材質：ABS
梱包単位：1 個

・キャリングバッグ
型式 NE-C28-SOCA
梱包単位：1 個

・取扱説明書（本書）
型式 NE-C28-MA
梱包単位：1 冊

［凡例］ABS ＝アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂
PP ＝ポリプロピレン樹脂
PVC ＝ポリ塩化ビニール樹脂
SEBS ＝スチレン系エラストマ樹脂